



2020/1/24 (金)

UpToDate

利用講習会 アカウント登録会

対象：全教職員・学生
申込不要

◆**利用講習会** 12:15-12:45 / 17:30-18:00



会場：MMC 1階 演習室

UpToDateの概要、効率的な使い方などを、提供元のWoters Kluwer社スタッフが解説します。同一内容で2回行いますので、都合の良い回にお越しください。

◆**アカウント登録会** 14:00-16:30



**会場：臨床研究棟3階
病院側エレベータ前**

学外からのアクセスやアプリの利用に必要なアカウント登録をUpToDateスタッフがサポートします。お使いの携帯端末をお持ち下さい。（無くても登録可能です）
上記のうち都合の良い時間にお越しください。（所要時間3分）

主催：滋賀医科大学附属図書館
問合せ：利用支援係（2080）
hqjouser@belle.shiga-med.ac.jp

基礎の先生に聞いてみました “私も使っています UpToDate”



病理学講座(分子診断病理学部門)教授
附属図書館 館長

杉原 洋行 先生

病理学講座(分子診断病理学部門)教授
附属図書館 館長

杉原先生は、UpToDateをどのように使っていますか？

私の場合は毎年決まって使う機会があって、近隣の病院が発行している雑誌に、毎年その研修医が症例報告を書くのですが、その面倒を私が見ています。彼らにとっては初めて書く論文なので、みっちりと添削をするのですが、大抵の場合私にとっては専門外の領域なので、そのときにUpToDateを使って、その疾患についての概要を確認しています。UpToDateの参考文献欄には、最新の論文から、古いけれども基盤となるような重要な論文まで一通り挙げられていますので、この論文とこの論文は読んでおきなさい、という風に指示ができます。最終的に引用文献として使われている英語の論文はほとんどがUpToDateから持ってきたものですね。

—学生や研修医にもUpToDateの利用を勧めていますか？

他病院所属の研修医には環境的に使えないのが残念なところですね※。学部生の勉強にも大変有用だと思っていて、3年生の病態発生学の講義シラバスにも参考URLとしてUpToDateを載せるなど、教科書としての利用を勧めています。

※編集者補足：滋賀医科大学に籍がある方なら、学外でも使えるUpToDate Anywhereが利用可能です！(3ヶ月に1回、学内からのログインが必要)

—ズバリUpToDateの良いところはどこでしょうか

Google検索のような感覚で、一つのキーワードから芋づる式に色々な論文が出てきて、知りたい知識までたどり着けるのが大変便利です。教科書的な記述でコンパクトにまとまっているのも良いですね。私のように専門外のことについて何か頼まれて調べないといけないというときには、本当に重宝すると思います。

臨床支援ツールであるUpToDateですが、最新の知識をまとめたWeb上の教科書としても使うことができます。今回のセミナーにあたり、UpToDateを愛用しておられるお二人の先生にインタビューを行いました！

—どういったときにUpToDateを使っておられますか？

私の場合は毎年決まって使う機会があって、近隣の病院が発行している雑誌に、毎年その研修医が症例報告を書くのですが、その面倒を私が見ています。彼らにとっては初めて書く論文なので、みっちりと添削をするのですが、大抵の場合私に

とは専門外の領域なので、そのときにUpToDateを使って、その疾患についての概要を確認しています。UpToDateの参考文献欄には、最新の論文から、古いけれども基盤となるような重要な論文まで一通り挙げられていますので、この論文とこの論文は読んでおきなさい、という風に指示ができます。最終的に引用文献として使われている英語の論文はほとんどがUpToDateから持ってきたものですね。

—学生や研修医にもUpToDateの利用を勧めていますか？

他病院所属の研修医には環境的に使えないのが残念なところですね※。学部生の勉強にも大変有用だと思っていて、3年生の病態発生学の講義シラバスにも参考URLとしてUpToDateを載せるなど、教科書としての利用を勧めています。

※編集者補足：滋賀医科大学に籍がある方なら、学外でも使えるUpToDate Anywhereが利用可能です！(3ヶ月に1回、学内からのログインが必要)

—ズバリUpToDateの良いところはどこでしょうか

Google検索のような感覚で、一つのキーワードから芋づる式に色々な論文が出てきて、知りたい知識までたどり着けるのが大変便利です。教科書的な記述でコンパクトにまとまっているのも良いですね。私のように専門外のことについて何か頼まれて調べないといけないというときには、本当に重宝すると思います。

—先生の分野でUpToDateはどのように役立っていますか？

私の専門は医学統計であり、臨床の専門分野があるわけではありません。海外だと特定の疾患の専門統計家もいるのですが、日本だとそういうわけにはいかず、糖尿病からがん、脳、循環器など多分野にわたる研究に関わることとなります。臨床専門家ではないため、新しい研究を始めるたびにその分野を勉強する必要が生じます。UpToDateはそういうときに役立っていますね。分野ごとに統計手法や研究のタイプが違いますし、そもそもキーワードや専門領域の医学英語が分からないことも多々あります。UpToDateは日本語で検索できますので、UpToDateから英語のキーワードを拾ってPubMedでも調べてみる、ということもよくやっています。

—UpToDateを使う利点はどこでしょうか

教科書で調べることもありますが、情報が古い可能性や参考文献などが少ないこともあるので、UpToDateはその点で利点があると思います。分野によっては、かなり詳しく書かれていたり、逆に物足りなかったりすることも多々ありますが、GoogleやWikipedia等で調べるよりはずっとしっかりしているので、学生さんの勉強や専門ではない分野を調べる際には良いのではないのでしょうか。

—学外から使えるUpToDate Anywhereにもご登録いただいていますね

他の図書館関連のデータベースはVPN接続でアクセス可能ですが、UpToDateは使えなかったのが、図書館に問合せで学外から利用可能なことを教えていただきました。私の場合、出張も多いので出先でも使えますし、家でも家事の隙間のちょっとした時間や週末に調べることができるというのはとてもありがたいです。VPN接続を介せず簡単にアクセスできるので、たまに使われる方や出張の多い方には登録をお勧めします。



社会医学講座(医療統計学部門)准教授

田中 佐智子 先生